



●身近な話題をお知らせください！ 市長室 ☎53・1111 内線 325

**3/15** へしこ漬けを体験

へしこを漬けたことがない人や味付けを知りたい人を対象に、食文化館でへしこ漬け体験が開催されました。食文化館運営ボランティアグループ「かけはしサポーター」の指導により、3月1日に「サバの背開き、塩漬け」、15日に「ぬか漬け」を行いました。参加者は「自宅でも挑戦します。11月下旬にできあがるへしこが今から楽しみ」と笑顔で教わっていました。



**3/8** 市民ミュージカル

市民手作りのミュージカル「アニーとゆかいな仲間たち」が文化会館で開かれました。1930年代のニューヨークを舞台に、孤児の少女と大富豪の交流を描いた物語を、出演者や裏方約100人が作り上げました。詰めかけた830人の観客からは、惜しめない拍手が送られました。



**3/8** 高機能消防指令センター

地域住民の生命、財産を守る高機能消防指令センターが完成しました。各種災害の受け付けから消防・救急の出動指令、病院連絡などの情報処理が一括して効率的に行えるほか、GPS技術を利用することで、災害状況に即応した活動ができるようになりました。

**3/17** 「ちりとてちん」の続編を

市民グループ「ちりとて落語の会」は、NHK連続テレビ小説「ちりとてちん」の続編を求めた15,404人分の署名をNHK放送センター（東京）へ提出しました。同会副会長の玉川正隆さんは「すぐに具体的な動きはないでしょうが、皆さんの熱い思いが伝わったのではないのでしょうか」と今後に期待を寄せます。



**3/2** お水送り

若狭に春の訪れを告げる「お水送り」が神宮寺、鵜の瀬周辺で営まれました。

お水送りは752年、奈良東大寺二月堂建立時、「修二会」に招かれた神々の中で若狭の「遠敷明神」だけが漁に夢中になって遅れ、おわびとして聖水を送ったことが起源となる神事です。

「山八神事」（写真②）から始まる一連の神事は、「修二会」「弓打ち神事」「達陀」（表紙写真）と進んでいきます。19時30分過ぎには、山伏を先頭に「松明行列」（写真③）が鵜の瀬へ向けて出発しました。

鵜の瀬へ到着すると、いよいよクライマックスの「送水神事」（写真①）。神宮寺の山河住職が送水文を読み上げ、ホラ貝が吹かれる中お香水を遠敷川に注ぐと、雰囲気は最高潮に達しました。